

令和8年度研修

B I M

～BIMによる設計・施工の見える化技術の利活用～

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

B I Mは、コンピュータ上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、材料・部材の仕様・性能、掘削、基礎、躯体、設備、仕上げなどの属性データを追加した建築物のデータベースとして情報が一元化され、干渉チェック、納まりの確認ができ、計画段階から事前に設計、施工方法や施工管理、維持管理を検討することで、設計・施工の作業ミスが軽減されて、工事費、予算の策定にも活用できるなど、工事関係者同士の合意形成にも役立ちます。

本研修は、建築工事に携わる方々を対象にB I Mモデル作成のマネジメントに関する基本的な考え方や留意事項、運用事例を学び、モデリング利活用について修得します。

また、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

皆様のご参加をお待ちしています。

【受講された方々の声】

- ・BIMについて触れる機会が今まで無かったため、良い機会となった。
- ・BIMの基礎知識から現状まで知れて勉強になった。演習で初めてBIMに触れたので、機会をいただけて良かった。
- ・BIMが知っていたことより、より多くの作業が可能であり、設計・施工段階で使用するにはとても便利なツールであると感じた。

【研修期間】 令和8年9月17日（木）～ 9月18日（金）2日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の19県。

詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。

詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和8年度研修「BIM」実施要領

- 1. 目的** BIMモデル作成のマネジメントに関する基本的な考え方や留意事項、運用事例を学び、モデリング利活用について修得する。
- 2. 対象職員** 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建築関係の業務に携わる者
- 3. 募集人数** 30名
- 4. 研修期間** 令和8年9月17日(木)～9月18日(金) 2日間

【研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

- 5. 集合日時** 9月17日(木)1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時40分までに教室に入室してください。
- 6. 教科目、講師及び研修場所** 次頁以降参照

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター研修局 研修担当：峯尾、藤田

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2 TEL 042-324-5315

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

※お申込みは、当センターホームページにて承ります。

(郵送・FAX でのお申込みはできません)

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 57,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和8年9月3日(木)

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

10. その他

- (1) ご持参いただくもの(筆記用具、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込550円)の販売を行います。
お支払いは、直接販売員へお願いします。

令和8年度研修「BIM」時間割

－BIMによる設計・施工の見える化技術の利活用－

月日	曜日	時間	教科目	講義内容	講師
9 ／ 17	木	9:40～10:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
		10:00～11:30 (1.5h)	官庁営繕部における BIMの取組	・施行事業におけるBIMの効果 ・BIMガイドラインについて ・官庁営繕事業におけるBIMの現況	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 施設評価・デジタル高度化推進室 課長補佐 小 川 良 典
		12:30～14:00 (1.5h)	BIMマネジメント概要	・BIMの概要 ・演習説明	新菱冷熱工業株式会社 デジタルトランスフォーメーション 推進本部 デジタル推進企画部 専任課長 谷 内 秀 敬
		14:10～15:40 (1.5h)	BIMによる建築設計	・発注者とのコミュニケーションで造り上げるプロセス	株式会社 安井建築設計事務所 理事 デジタル×デザイン ワークス部長 部門統括 繁 戸 和 幸
		15:50～17:20 (1.5h)	BIMを活用した建築施工	・事例紹介	株式会社 大林組 技術本部 物理シミュレータ活用推進部 部長 金 子 智 弥
9 ／ 18	金	9:00～12:30 (3.5h)	演習 －Viewerによる シミュレーション－	・意匠、構造、設備、数量、干渉チェック	新菱冷熱工業株式会社 デジタルトランスフォーメーション 推進本部 デジタル推進企画部 専任課長 谷 内 秀 敬
		13:30～15:00 (1.5h)	BIMの今後の展望とまとめ	・世界の現状とこれからの日本のBIM ・演習等まとめ質疑応答	株式会社 大林組 技術本部 物理シミュレータ活用推進部 部長 金 子 智 弥 新菱冷熱工業株式会社 デジタルトランスフォーメーション 推進本部 デジタル推進企画部 専任課長 谷 内 秀 敬
		15:00～15:10	閉講式		

計11h

※教科目及び講師については変更することがあります。

【受講者の皆様へ】

研修最終日「BIMの今後の展望とまとめ」の質疑応答では、事前に質問票をご提出いただき、講師より回答をいただきます。
詳細は、後日メールにてご連絡いたします。
申込書の勤務先 E-mail欄に、メールアドレスをご入力ください。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

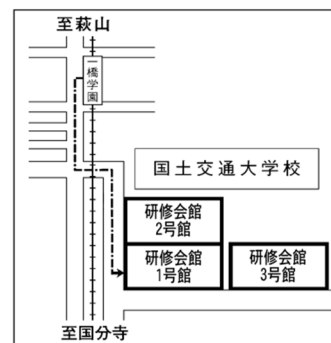
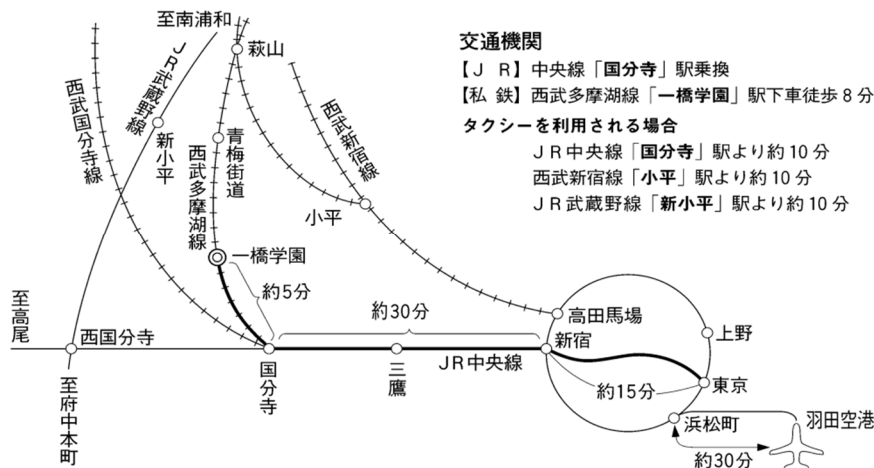
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和8年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

